

配信元 公益財団法人東北活性化研究センター

<http://www.kasseiken.jp>

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号

TEL: 022-225-1426 FAX: 022-225-0082

報道関係各位

2018年3月27日

『地域コミュニティ中間支援組織の運営に関する調査研究報告書』を発刊。

「いちのせき市民活動センター」ならびに「山形県地域づくり支援プラットフォーム事業」を詳細に紹介。高崎経済大学教授 櫻井常矢氏の講演録を掲載。

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：海輪 誠・東北電力(株)会長）は、「知をつなぎ、地を活かす」を活動理念として、東北地域の活力向上と持続的な発展に貢献していくことを目指しております。

このたび、『地域コミュニティ中間支援組織の運営に関する調査研究報告書』を発刊いたしました。

本冊子は、地域コミュニティ支援（中間支援）の優良事例である岩手県一関市の「いちのせき市民活動センター」の運営、ならびに全県的な地域コミュニティ支援の試みである山形県の「地域づくり支援プラットフォーム事業」を詳細に紹介したものです。後者の山形県の事業は、当センターが昨年度発刊した『地域コミュニティ経営ガイド～NPO法人「きらりよしじまネットワーク」の設立と運営～』の内容を横展開するものと言えます。

昨年度の冊子と同様、これから本格的に地域コミュニティの再生に取り組もうとする方々の参考に供することを目的としています。

つきましては、ご高覧の上、貴社報道におけるご高配を賜りますようお願い申し上げます。

添付資料

『地域コミュニティ中間支援組織の運営に関する調査研究報告書』

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

公益財団法人東北活性化研究センター 宮曾根 隆 miyasone@kasseiken.jp

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号 TEL:022-225-1426 FAX:022-225-0082